

## 算数オンライン塾 8月9日の問題 解説

---

(1) 上底と下底の長さの合計は  $(6+9) \times 2 = 30\text{cm}$  ですから、 $AQ+BP$  はその  $\frac{1}{3}$  にならなければなりません。  $30 \times \frac{1}{3} = 10\text{cm}$  したがって  $AQ = 10 - 6 = 4\text{cm}$

(答え) 4cm

(2)  $QD = 15 - 4 = 11\text{cm}$  です。したがって三角形  $QCD$  は平行四辺形の  $\frac{11}{30}$  になります。

三角形  $QRD$  は平行四辺形の  $\frac{1}{3}$  なので、三角形  $QCR = \frac{11}{30} - \frac{1}{3} = \frac{1}{30}$

したがって  $CR : RD = \frac{1}{30} : \frac{1}{3} = 1 : 10$  ですから  $CR = 1\text{cm}$

$DR = 11 - 1 = 10\text{cm}$

(答え) 10cm